

東ティモール民主共和国エルメラ県における環境教育・エディブル教育の推進、 ならびにその担い手としての若手リーダーの育成

〒169-0072
東京都新宿区大久保2-4-15
サンライズ新宿3F
電話:03-5273-8160
E-mail:info@apla.jp
https://www.apla.jp



ひろげる助成

1年目

実践



「学校菜園にバナナも植えるよ」

学校菜園に取り組み始めた小学校数	15校
実践型研修に参加した若者	25人
今年度計画の達成度	70%
活動の全体目標に対する達成度	20%

課題

気候変動やグローバル化の影響により、持続可能ではない環境・農・食のあり方に直面している東ティモールで、子どもたちが関心・知識を得る機会が不足している。

目標

東ティモール・エルメラ県の小学校で環境教育およびエディブル教育が実践されることで、子どもたち、父母の環境・農・食に対する意識変革や具体的な行動の変化につながる。

活動内容と成果

●エルメラ県内2つの中央小学校で教員・生徒を対象にしたセミナーを実施し、エディブル教育の実践の基礎を学んでもらうことができた。またその結果、県内15校で取り組みが開始された。●日本のエディブル教育の実践現場に

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

道路状況が悪いので、現地コーディネーターが説明やフォローアップのために各分校に訪問するのは苦労が多いとのこと。

■ 工夫した点

日本の実践現場で学ばせてもらったプログラムを東ティモールの風土・文化に適する形に変えて、実践を試みた。



東ティモールから訪問し、実践者同士の交流・学び合いの機会ができた。●県内の農村部の若者を対象にした環境保全型・循環型農業の実践型研修を実施し、25人が参加。環境・農の他にもリーダーとなるための学びを深めた。●活動を定着させていくために、現地の教育局との協働体制を構築することができた。



多摩市立愛和小学校を訪問

今後の展望

今年度のセミナーに参加した教員から、一度きりではなく継続したサポートを求める声が多くあった。次年度に完成させる予定の教材や指導案を活用してもらいながら、フォローアップしていくことで実践の定着を目指す。